

成人の日や 大空へ巣立つ 君へ 一平 年賀状 今年もとどいた ゆるむほほ ともね 初雀 手の平の米 ごちになり 岡本太郎

寒い朝 お金もないし 鼻つらら なべさん 百均で 買いしめかさり へやかさり 岡本太郎 書き初めで 新年早々 大げんか 今鹿

先月のひと花カフェ



12月のひと花カフェではハンバーグを作りました！ジュシーでとても美味しかったです。次回は1月16日に開催します。『すき焼き風煮』を作る予定です。参加費200円 数に限りがあるので 当日10時までにご参加ください。



2023年を気持ちよく迎えられるように、みんなでひと花の大掃除。掃除のあとはそばを食べました！

年末の大掃除をしました！



208 竹村正
お母さんのラッソのおまわり
昭和16年12月8日臨時ニュース
京国陸海軍が西太平洋にあり
米軍カミカゼに対し空軍報告
小笠原の内閣総辞任大臣陸軍大臣
陸軍大臣末條信正



防災ジオラマ制作中！
1月10日から西成区役所の
防災企画展に展示します！
昨年よりパワーアップ
しておりますので
是非ご覧ください！



昭和は遠くなりけり (A)

東映時代の創始者大御所片岡千恵蔵と市川右太衛門には、幾多の伝説が生まれた。その一つがオイルスター映画で、二人のからみの時のカット数がかまくら同いという事だが、当時の映画を観ると本々だった。東映創立後10年を経て、千恵蔵、右太衛門から中村錦之助、大川橋蔵の時代になる。正月映画の名物だったオイルスター映画は、錦之助・橋蔵の二本立になる。ここでも伝説が生まれた。ホスターのメインをどちらにするかで、興業部で議論が重ねられ、正月には錦之助が東京、橋蔵が京都にいる事がわかり、東京のホスターは錦之助、メイン、京都のホスターは橋蔵、メインとしたというのだから、これはどうか？伝説にすぎなかったような気もするが…… (フアク)

～今月のひと花映画館～



ほえかごの べっぴんさん福 はこびたり 岡本太郎
新年に 願いはひとつ 平和かな なべさん
初売りや 緩む財布も 値は高く 一平

正月

HAPPY NEW YEAR

私は正月に二つの楽しみがあり
まず一つは年賀状 もう一つはお年玉
えんもゆかりもない82才のこぞくろ老人
ですが この年賀状と年賀状の両方
二人の子供さんにお年玉を贈る事です
一人はひと花センター通いの娘さん
いなかちゃん(小学生) もう一人はママ
の代さんの娘さんこまちゃんです
(中学生) いなかちゃんには念のため
お母さんに渡す事と頼んでます
こまちゃんには直接渡します
お年玉を袋に入れてもらった時の
嬉しそうな笑顔を見るに私自身
とても幸せを感じます。二人共のびのび
と成長に育ってほしいです
義母もお年玉を貰えるたろうかと
とくじい

謹賀新年

今年もよろしくおねがいします。



住吉大社へ初詣に行きました！
とにかくすごい人で参拝するの
ひと苦労！ なんとか無事に帰る
ことができました。
いい1年になりますように！



ひと花新聞

第111号

令和5年1月5日
発行・認定NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子1-13-15
電話・06-6649-7890



書のワークショップでは恒例の
カレンダーづくりをしました。
かわいいウサギですね！



新年号に何を書けばいいやら 頭が悩ます 書いていふ今
は月20日 明けましておめでとうございませぬ何の変
年系に新年の諸君を素くは難しい。2022年を
振り返れば 大変な一年でした。コロナも年月を
迎えて 変異をくり返し。三月にはロシアウクライナ
進軍して 十月 世界はコロナの病に悩まされ 食糧や
資源は高騰と続いで 庶民の暮らしは 悲鳴を上げ
ながら。あとと言ふ間。一年は。大人になる一年は
早感のさへ とろけきかなくなるから しゃく元びや
千ちゃんに吹らぬと 言てはしれが 皆さん
年越しはどうでしたか？ 小生は ぐだぐだ 飲んで
食べて 寝正月だらう？ 元気にいふのは 諸君……
元気をいふ お年玉をもらって 懐の温かい 子供
達だらう。令和五年は どんな年かなとて 一句
初売りや 緩む財布も 値は高く
(一平)

年末は年越しそばを、
新年はみんなでお雑煮をつくって
食べました。
みんなで食べるより美味しい！

私のよもやま話

新年あけましておめでとうございます。2022年は、コロナに明けコロナに
暮れた、年でした。ひと花センターの、プログラムも、随分替わりました。
ひと花センターは、平成25年7月から、スタートしましたが、当時の職員さん
も、今は、残っていません。ひと花メンバーも、スタートからの、メンバーは
2~3人位だと、思います。明けて2023年は、新しいメンバーと共に良い
スタートが、切れたらいいですね。コロナの前は、毎年、3月の20日過ぎ
ひと花、シンポジウムが、各、方面の、来客を、迎え行われました。
歌が有り、ひと花笑劇団の、劇が有り、盛り上がったものでした。コロナが
下火になり、前のプログラムに、なって欲しいです。私は、2022年は、
入院と、退院の繰り返しでした。ひと花センターの職員さんの、メールや、
電話には、大変、勇気を貰いました。元気になれば、又、ひと花センターの
皆に、逢える。帰る所が有るのは、心強く思いました。新しい職員さんの
元、2023年は、穏やかな年でありたいですね。新しい仲間が増えて、又、
根付きつつあるひと花センターの、活動をみたいです。私も、体調が良く
なれば、何か、お手伝い出来ればと思います。年末年始は、不規則な
生活になります。体調に気を付けてお過ごしください。 桐井でした。



ほのぼのと 静かに開けた 新年だ God
天気晴れ 文字滑らかに 初日記 一平
新年の テレビ番組 おもしろい 島忠